

都市・環境学コース（博士後期課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

都市・環境学コースは2つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）を掲載しております。

【建築学系】

建築学系では、次のような人材を求めます。

- ・建築学において全般的な基礎学力と専門領域の学力を有すること
- ・多面的な捉え方，論理的な思考，創造，表現ができること
- ・未知の領域に興味を持ち，挑戦する気概，積極的な研究意欲を有すること
- ・建築を取り巻く世界を理解し，専門知識を生かし，社会の発展に貢献する志を有すること
- ・国際的に研究活動や創作活動を行うための基礎的な語学力を有していること

【土木・環境工学系】

土木・環境工学系では、次のような方々を求めます。

- ・理工系基礎学力を有し，論理的かつ多面的な発想ができること
- ・土木技術や社会基盤，都市，環境に関連する幅広い知識を有し，自ら学び研究する意欲を有すること
- ・国際的に通用する研究開発を進めるために必要な語学力を有していること
- ・土木・環境工学分野における高度な技術者・研究者として，国際社会に役立つ技術の発展に貢献する高い志を有すること

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

都市・環境学コースは2つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）を掲載しております。

【建築学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問，建築学系の専門に関する学力，英語による語学力などについて，口頭試問などにより，建築学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

【土木・環境工学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問，土木・環境工学系の専門に関する学力，英語による語学力などについて，口頭試問などにより，土木・環境工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

都市・環境学コース（博士後期課程）

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 都市・環境学分野の専門科目の学修

研究分野における世界水準の高度な専門性に加え、幅広い専門知識とともに、境界領域でも実践的に活動できる能力を身につける学修

B) 博士論文研究を進める学修

研究分野において世界適水準の研究を自ら構築し、実践する能力を修得するとともに、博士論文を執筆する学修

C) 論理的対話スキルを身につける学修

国際的活動の中で将来、リーダーとしての高度な専門知識に基づき論理的な説明、論述、議論ができる専門的コミュニケーション能力を修得する学修

ディグリー・ポリシー（修得する力）

本コースでは、次のような力を修士課程より高い基準で修得することができる。

- ・新しい価値の創造に向けた柔軟な思考力
- ・都市・環境学に関わる幅広い専門的学理、知識、技術を基に、国際的視野から都市・環境とその問題を捉える構想力
- ・国際的に通用するリーダーシップ、マネジメントの能力
- ・人間性と倫理性を尊重した研究を提示する総合力
- ・日本語および英語で論理的な記述、討議、発表ができるコミュニケーション能力